

此んなあぶない所をあの娘も登つて来る。

そして二人は死の前に、死ぬ程愛し合ふ事が出来ると思つた。

高い山がモク／＼としてゐる。

電車の響が頭を痺らかす。

やつと強羅に着いてから僕は葉書を廿二枚と繪葉書を一組買つた。

坂の上の共同浴場に這入つてみた。

小さな女の子が二人お婆さんに洗つて貰つてゐた。

若い男が這入つて來たので、宿屋は此の山の向ふに二三軒安いのがあると言つた。

其の男は車掌で、停車場の前の吉澤館と云ふのが好いとすゝめた。

行つて見ると新らしいあまり大きくない家だつた。一泊四圓五拾錢だと言つた。

仕方がないのでとめて貰ふ事にした。

ドテラに着替えてから直ぐ布團を敷いて貰つた。

障子を開けると赤爛れた木や草の生えた庭があつて、ホケが立つてゐる。